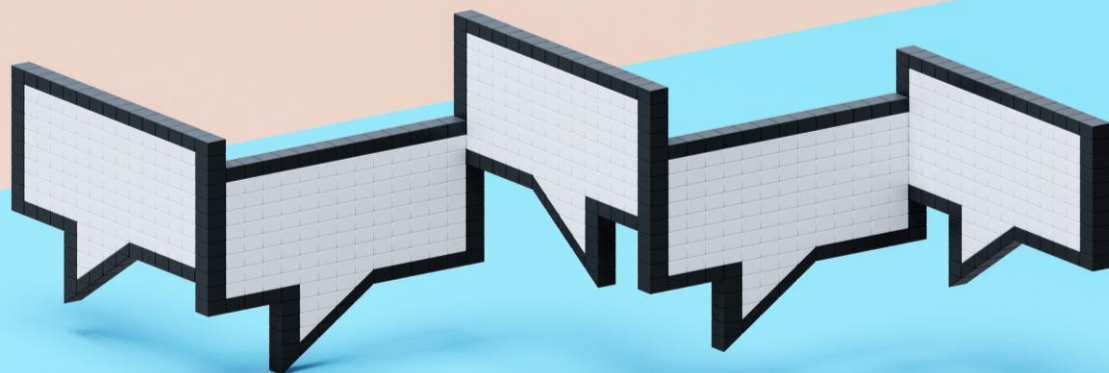


SCATとKH Coderを用いた 特別活動の質的研究方法



日時：2024年3月31日（日）

10：00～11：30（オンライン、参加費無料）



マスター：清水 克博 会員（名古屋学芸大学）
胡田 裕教 会員（滋賀県立大学）
角田 寛明 会員（東北学院大学）

内 容

特別活動を対象とする質的研究の方法としてよく用いられるのが、
修正版グランドテッドセオリー（M-GTA）です。

しかし、M-GTAは理論的飽和を目指すための多量データが必要
となります。

今回のカフェでは、比較的少量のデータによるコーディングから理
論構築を目指す手法としてKH CoderおよびSCAT（Steps for
Coding and Theorization）に注目し、具体的な事例を紹介
しながら、その可能性や限界について検討します。

申込フォーム

<https://forms.gle/oT9xNPeUNXVEQ76w5>

